



令和5年度 家庭教育状況調査報告書 —概要版—



香川県教育委員会では、この度、これまでの家庭教育支援に関する取組みを検証するとともに、保護者の意識の変化や実態を把握するため、平成18年度、平成25年度及び平成30年度に続き「家庭教育状況調査」を実施しました。

調査結果から分かった現状や課題

- 生活習慣については、睡眠に関わる項目において改善の傾向が見られます。
- 子どもの成長を感じたときに、家庭教育に対するやりがいや充実感を感じる保護者が多いことから、子どもの成長を実感したり、子どもの成長を促したりする関わり方等を学ぶ機会を増やす必要があります。
- 保護者が地域の人との関わりのなかで安心して家庭教育ができる環境づくりが求められています。

調査結果のポイント

- 1 「朝、自分で起きる」、「夜、だいたい決まった時刻に寝る」といった睡眠に関わる生活習慣について、子どもは『できている』※と答えた保護者の割合は、全体では前回調査（平成30年度）よりも増加しています。
- 2 8割以上の保護者が家庭教育に対するやりがいや充実感を『感じる』※と答えています。また、多くの保護者は「子どもの成長を感じたとき」にやりがいや充実感を感じています。
- 3 約7割の保護者が家庭教育について悩みや不安が『ある』※と答えています。「子どものスマートフォン、ゲーム、インターネットやテレビ等のメディアの利用」に対する悩みや不安が『ある』※と答えた保護者の割合が高く、子どもの年齢が上がるにつれて「かなりある」と答えた割合が増加しています。
- 4 7割以上の保護者が家庭教育を充実させるために、地域の人との関わりが『必要』※と答えています。実際に保護者と地域の人との関わりが『ある』※と答えた割合は、5割以下にとどまっています。
- 5 家庭教育に対するコロナ禍の影響について聞いたところ、「子どもの成長を実感できなかった」ことや「施設の利用や行動に制限があった」ことに、コロナ禍での家庭教育における不安や悩みを感じた保護者が多くいました。
- 6 家庭の教育力が低下していると言われていていることについて、約5割の保護者が『そう思う』※と答えています。そのような状況でも、家庭教育に対する自由記述から、家庭教育に前向きに取り組んでいる保護者の姿が読み取れます。

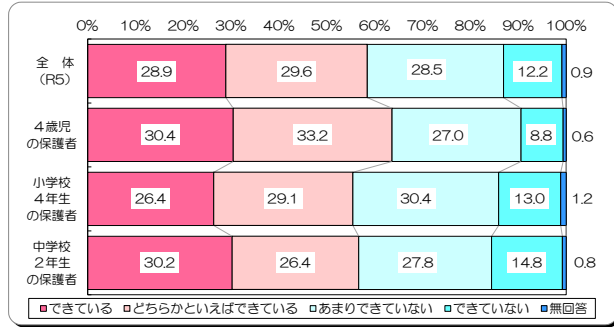
※『 』は、2つの選択肢を1つにまとめています。例『できている』は、「できている」と「どちらかといえはできている」の合計。

本調査の概要

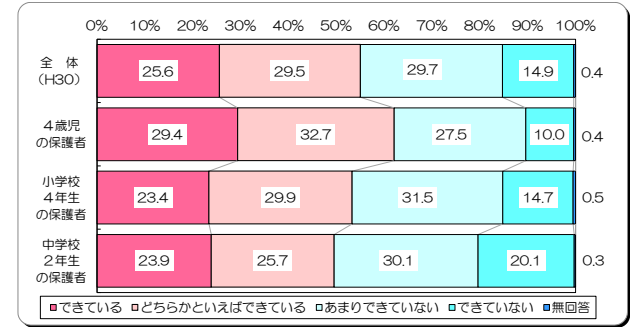
- 調査対象：県内の「保育所（園）・幼稚園・認定こども園の4歳児」の保護者1,310人、
「小学校4年生」の保護者1,455人、「中学校2年生」の保護者1,325人の計4,090人
- 調査方法：県内17市町の在籍者数の比率に応じて抽出調査（無記名方式）
- 調査期間：令和5年5月15日～5月26日
- 回収状況：4,090人に配布し3,837人から回収、有効回収率は93.8%

睡眠に関する生活習慣（「朝、自分で起きる」と「夜、だいたい同じ時刻に寝る」）について、子どもは『できている』と答えた保護者の割合が増加しています。

R5「朝、自分で起きる」

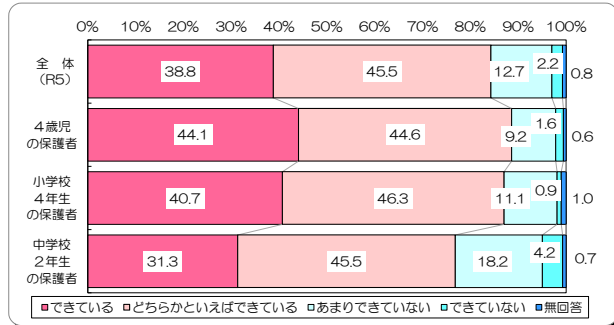


H30「朝、自分で起きる」

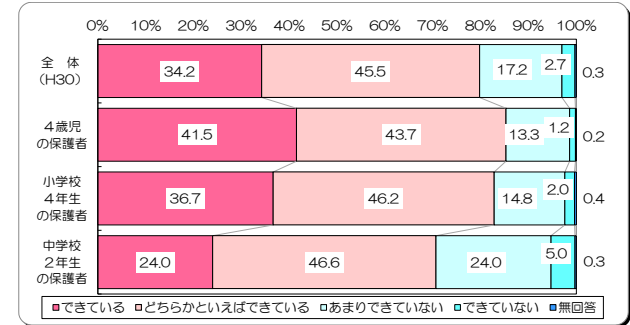


「朝、自分で起きる」について、子どもが『できている』と答えた保護者の割合は、前回調査(平成30年度)と比較して、全体では55.1%から58.5%(4歳児:62.1%から63.6%、小学校4年生:53.3%から55.5%、中学校2年生:49.6%から56.6%)となっており、増加しています。

R5「夜、だいたい同じ時刻に寝る」



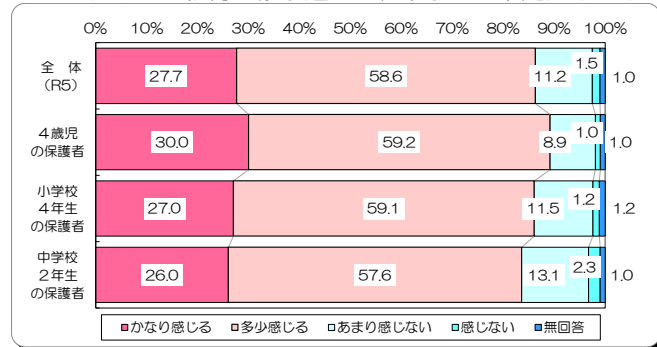
H30「夜、だいたい同じ時刻に寝る」



「夜、だいたい同じ時刻に寝る」について、子どもが『できている』と答えた保護者の割合は、前回調査(平成30年度)と比較して、全体では79.7%から84.3%(4歳児:85.2%から88.7%、小学校4年生:82.9%から87.0%、中学校2年生:70.6%から76.8%)となっており、増加しています。

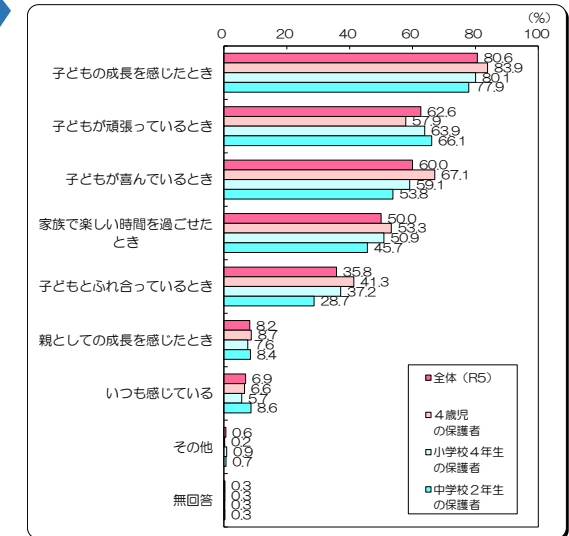
子どもの成長を感じたときに、家庭教育に対してやりがいや充実感を感じています。

R5「これまでの教育を振り返って、やりがいや充実感を感じますか」



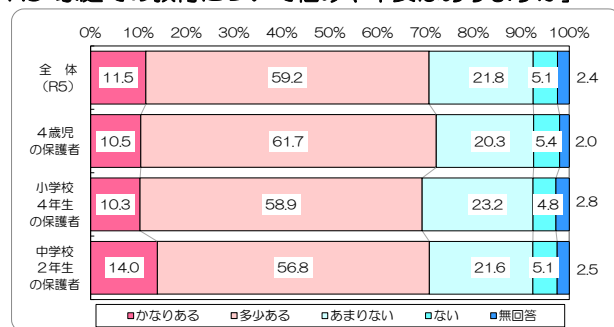
家庭教育に対するやりがいや充実感について、『感じる』と答えた保護者の割合は、全体では86.3%となっています。また、「子どもの成長を感じたとき」にやりがいや充実感を感じる割合が最も高くなっています。

R5「どんなときにやりがいや充実感を感じますか」

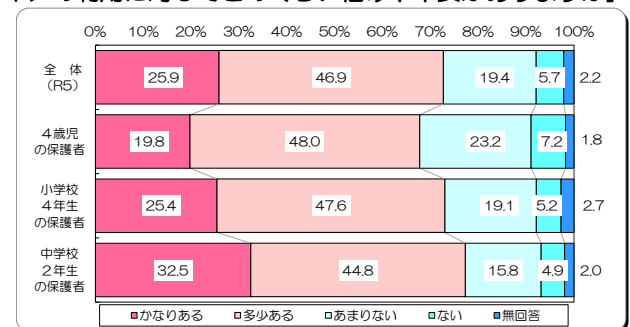


多くの保護者は、悩みや不安をもちながら家庭教育に取り組んでいます。

R5「家庭での教育について悩みや不安はありますか」



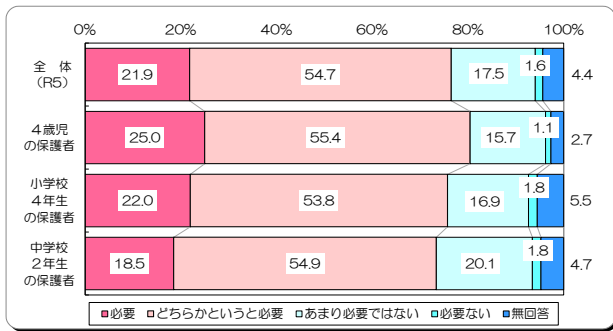
R5「メディアの利用に対してどのくらい悩みや不安がありますか」



家庭教育についての悩みや不安について、『ある』と答えた保護者の割合は、全体では70.7%となっています。また、内容としては、「子どものスマートフォン、ゲーム、インターネットやテレビ等のメディアの利用」に対する悩みや不安が大きく、子どもの年齢が上がるにつれて「かなりある」と答えた割合が増加しています。

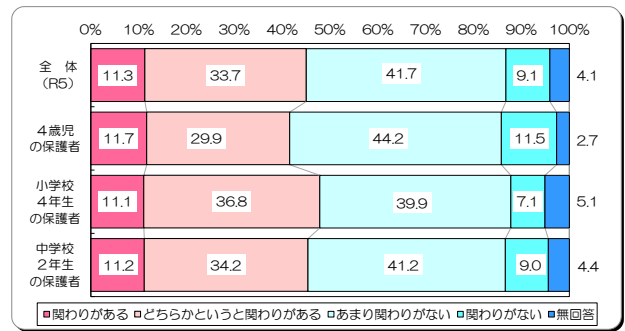
家庭教育を充実させるために、地域の人との関わりが必要だと思っています。

R5「家庭教育を充実させるために、地域の人との関わりが必要だと思いませんか」



家庭教育を充実させるための地域の人との関わりについて、『必要』と答えた保護者の割合は、全体では76.6%(4歳児：80.4%、小学校4年生：75.8%、中学校2年生：73.4%)となっています。一方、地域の人と関わりについて、『ある』と答えた保護者の割合は、全体では45.0%(4歳児：41.6%、小学校4年生：47.9%、中学校2年生：45.4%)となっています。

R5「あなたは地域の人との関わりがありますか」

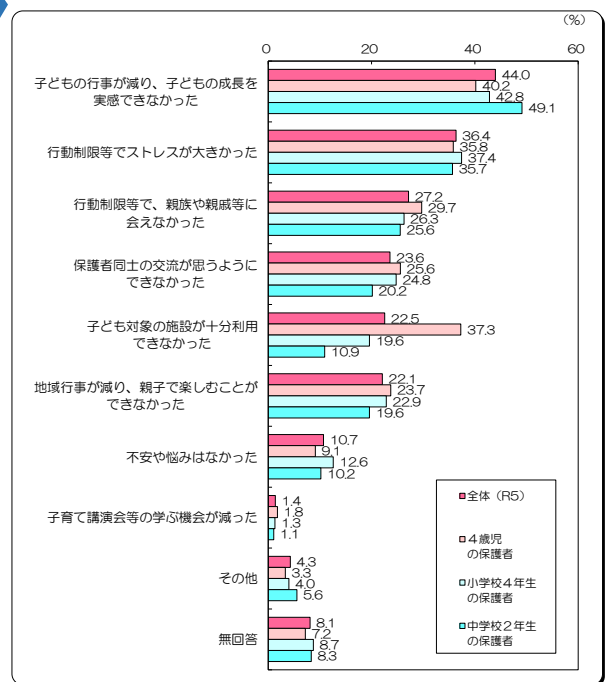


コロナ禍において、保護者は子どもの成長を実感できなかったことに悩みや不安を感じました。

「家庭教育において、コロナ禍でどのようなことに悩みや不安を感じましたか」という質問について、「子どもの行事が減り、子どもの成長を実感できなかった」と答えた保護者の割合は、全体では44.0%(4歳児：40.2%、小学校4年生：42.8%、中学校2年生：49.1%)と最も高くなっています。また、4歳児では「子ども対象の施設が十分利用できなかった」、「行動制限等でストレスが大きかった」が次いで高く、小学校4年生と中学校2年生では「行動制限等でストレスが大きかった」が次いで高くなっています。

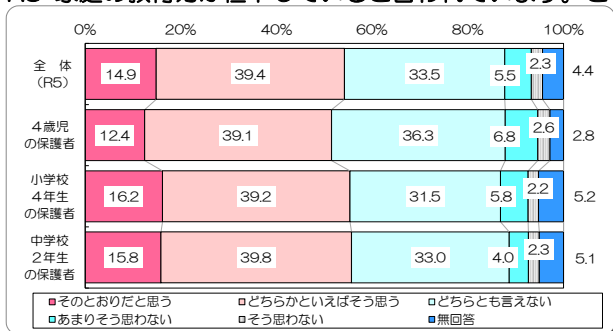


R5「どのようなことに悩みや不安を感じましたか」



家庭の教育力が低下していると指摘される中、保護者はそれぞれに家庭教育について考え、前向きに取り組んでいます。

R5「家庭の教育力が低下していると言われていきます。どう思いますか」



家庭の教育力が低下しているという指摘に対して、『そう思う』と答えた保護者の割合は、全体では54.3%(4歳児：51.5%、小学校4年生：55.4%、中学校2年生：55.6%)となっています。しかし、記入していただいた家庭教育に対する意見(自由記述)からは、保護者がそれぞれに家庭教育について考え、前向きな気持ちで取り組まれていることが読み取れます。

保護者からいただいた家庭教育に対する意見(自由記述)から

- コロナによって人と交流することへの制限がなされたことで、今まで以上に知る機会や話す機会への制限があったように思う。親自身が我が子の子育てについて誰かと共有したり、教えてもらったりする場がもっと広がれば、子育てに関する選択肢や得るものが豊かになると思う。
- 子育てに正解、不正解はないと思うが、日々悩んでいる。親も子どもも、いろいろな年代のいろいろな性格の人たちと関わることが大事だと感じる。親子でのコミュニケーションも大切にしたいが、子どもの違う一面を引き出してもらえる人に出会えるようにサポートしていきたい。
- 小学生の時は、交通指導のボランティアの方に見守っていただいていたおり、地域で一緒に遊ぶようなイベントがあって、地域の方に本当に助けられたと感謝している。中学生や高校生になると、思春期になることもあり、親との精神的な距離も離れていき(良い意味で)、子どもの状況が分かりにくくなる。家と学校以外にも、子どもたちの居場所や相談する場所がいろいろな形で増えて、地域の中に子どもを育てていく場所が増えたら良いと思う。

こうした現状や課題に対する香川県教育委員会の取組み

○望ましい生活習慣づくりのために

- ・生活習慣チェックシート（シール付き）



○子どもの成長を促すために

- ・さぬきっ子「自分でできるよ！」チャレンジシート



○スマートフォン、インターネット等の適正利用のために

- ・さぬきっ子安全安心ネット指導員による学習会
- ・啓発冊子



○子育ての悩みや不安を語り合う場として

- ・親同士の学びを取り入れたワークショップ



○子どもとの関わり方のヒントとして

- ・各種啓発冊子



○さまざまな体験ができる場や機会として

- ・かがわ学びプラザ「するするドットネット」



○お気軽にご相談ください(香川県教育センター)

- ・子育て電話相談(通年9時~21時) ☎ 087-813-2040
- ・24時間いじめ電話相談(通年24時間) ☎ 087-813-1620

かがわの家庭教育

で検索!